

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-イ	社会生活における資源循環の推進	施 策	① 3 R の推進と環境負荷の低減化
			施策の小項目名	○食品リサイクルの促進
主な取組	食品リサイクル法の普及啓発		対応する成果指標	一般廃棄物及び産業廃棄物のリサイクル率
施策の方向	・ 食品廃棄物のリサイクルを推進し、生産、加工・製造、小売における持続可能な資源循環のモデルとされる食品リサイクルループの促進に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
食品製造業者へ普及啓発用リーフレットを送付し、食品リサイクル法の普及啓発に取り組む。	県	県ホームページや講習会における食品リサイクル法の普及啓発		
		普及啓発用リーフレットの作成数(累計)		
		300枚	300枚(600枚)	300枚(900枚)
担当部課【連絡先】	農林水産部流通・加工推進課		【 098-866-2255 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

—

主な財源

実施方法

R6年度
決算額

R7年度
決算見込額

—

—

令和7年度活動内容

県内各地で開催する食品表示講習会の際に食品製造業者へ普及啓発用リーフレットを配布し、食品リサイクル法の普及啓発に取り組んだ。

(単位：千円)

予算事業名

—

R8年度

主な財源

実施方法

当初予算額

—

—

令和8年度活動計画

県内各地で開催する食品表示講習会の際に食品製造業者へ普及啓発用リーフレットを配布し、食品リサイクル法の普及啓発に取り組む。

活動指標名	普及啓発用リーフレットの作成数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	285枚	300枚	95.0%	順調	食品リサイクル法を普及するために普及啓発用リーフレットを食品製造業者へ配布した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和7年度の目標値（300枚）に対する実績値（285枚）は95%であり、進捗状況は順調である。食品リサイクル法普及啓発のため、県内の食品製造業者へリーフレットを配布したことで、食品製造事業者における食品リサイクル法の認知向上につながった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案	反映状況
県内の食品製造業者における食品リサイクル法のさらなる認知向上に向け、効果的な普及啓発の方法となるよう工夫する。	県主催の食品表示講習会等で多くの食品製造業者が参加する機会に合わせてリーフレットを配布するとともに、説明する時間を設け、効果的に啓発した。

- 2 -

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	県内において食品リサイクル法における廃棄物処理法等の特例措置を活用した事例は少ないことから、県内の食品製造業者へ食品リサイクル法を認知させるため、引き続き普及啓発に取り組む必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	食品リサイクル法の趣旨や制度が県内の食品製造業者に適切に伝わるよう、周知用リーフレットをより分かりやすくしたり、事業者のメリットとなる具体的な説明となるよう工夫する。